NEWS RELEASE

阪神電気鉄道株式会社
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.
〒553-8553
大阪市福島区海老江1丁目1番24号
https://www.hanshin.co.jp/

２０２５年９月８日

阪神電気鉄道120周年

神戸新開地・喜楽館と連携した昼席公演「阪神電気鉄道開業１２０周年記念　兵庫県民ウィーク」１０月開催！

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）は、神戸新開地・喜楽館（所在：神戸市兵庫区、運営：特定非営利活動法人新開地まちづくり NPO、理事長：高四代）と連携し、１０月２０日（月）から２６日（日）までの一週間、同館において「阪神電気鉄道開業１２０周年記念　兵庫県民ウィーク」を開催します。

当社は、１９０５年４月１２日、神戸（三宮）～大阪（出入橋）間で営業を開始し、**今年で開業１２０周年**を迎えました。一方、新開地エリアも、**街びらきから今年で１２０周年**を迎えます。そこで、これらを記念し、同館が開催する兵庫県ゆかりの噺家による公演「兵庫県民ウィーク」に当社が協力することとし、当社にちなんだ公演を実施するものです。

詳細は次のとおりです。

1　公演名
阪神電気鉄道開業１２０周年記念　兵庫県民ウィーク

2　開催期間
２０２５年１０月２０日（月）から２６日（日）まで　＜７日間＞
・各日　開場１３時３０分、開演１４時

3　会場
神戸新開地・喜楽館
神戸市兵庫区新開地２丁目４－１３
新開地駅下車　東改札口３番出口から徒歩約２分

4　特別企画の内容
（１）兵庫県ゆかり、阪神間在住の噺家がトリを務めます。

（２）真山隼人氏による新作創作浪曲の上演
当社開業１２０周年を記念して、新進気鋭の若手浪曲師である真山隼人氏による新作創作浪曲「阪神電車物語」を７日間連続で上演します。駅の歴史や誕生秘話、知られざる秘密など、阪神電気鉄道沿線の駅をテーマにお届けいたします。

（３）阪神電車　スライドトークショーの実施
　浪曲で取り上げる駅の昔の写真を見ながら、司会と落語家での阪神沿線と歴史を語り合うトークショーを実施します。

（４）「写真と新聞記事でたどる阪神電気鉄道１２０年のあゆみ」パネル展示
　普段なかなか公開することのない当社開業時からの所蔵写真と、創刊から１２７年を数える神戸新聞紙面を神戸新聞社協力の下、パネル化しました。その中から、神戸にゆかりのあるパネルを取り上げ、神戸新開地・喜楽館のロビーに展示します。
　また、メトロこうべ・metro＋（中央広場）[高速神戸駅・新開地駅下車　徒歩約３分]でもパネル展を開催します（入場無料：１０月３日（金）から１０月３１日（金））。

５　料金
前売２,３００円／当日２,８００円（全席指定席・各種割引あり）

※公演の詳細は、駅置きチラシまたは神戸新開地・喜楽館の HP をご確認ください。
（https://kobe-kirakukan.jp/）

＜関連イベント「第１回神戸落語まつり＠新開地」のご案内＞

１０月２７日（月）から１１月２日（日）まで、「第１回神戸落語まつり＠新開地」が開催されます。今年は**新開地の街びらきから１２０年、阪神淡路大震災から３０年**という節目の年にあたることから、発展と復興を遂げてきた新開地エリアにある神戸新開地・喜楽館をはじめとする６つの会場で落語会を開催。総勢約１００名の落語家たちが登場し、「街中に笑いが響く日」を作り出します。

※詳細は、駅置きチラシまたは HP をご確認ください。
（https://kobe-rakugomatsuri.jp/）

阪神グループは、「**“たいせつ”がギュッと。**」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。

以　上